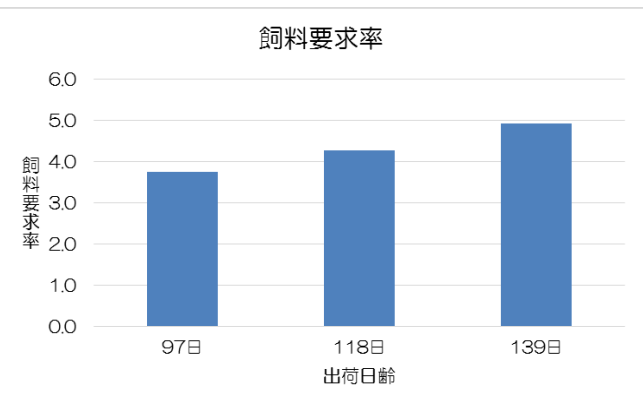
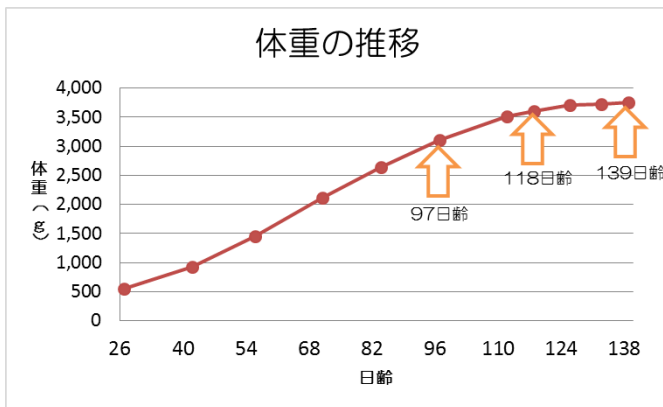


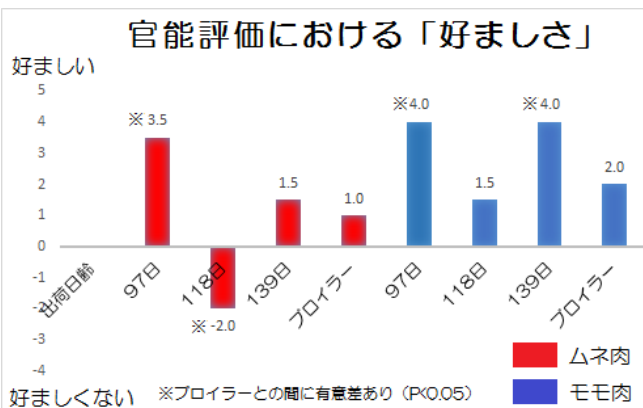
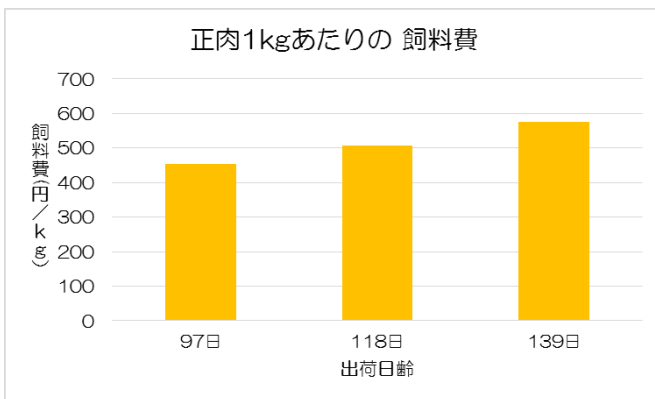
出荷日齢の違いがかながわ鶏の 発育・肉質・食味に及ぼす影響

かながわ鶏雄を97日齢、118日齢、139日齢で出荷したところ、出荷時の体重、飼料要求率、正肉1kgあたりの飼料費は飼養日数の延長とともに増加した。

官能評価において、ムネ肉では97日齢が、モモ肉では97日齢・139日齢が好ましいと評された。



体重と飼料要求率は飼養日数の延長とともに増加



正肉 1kg あたりの飼料費は飼養日数の延長とともに増加

ムネ肉では 97 日齢、モモ肉では 97、139 日齢が好ましいという評価